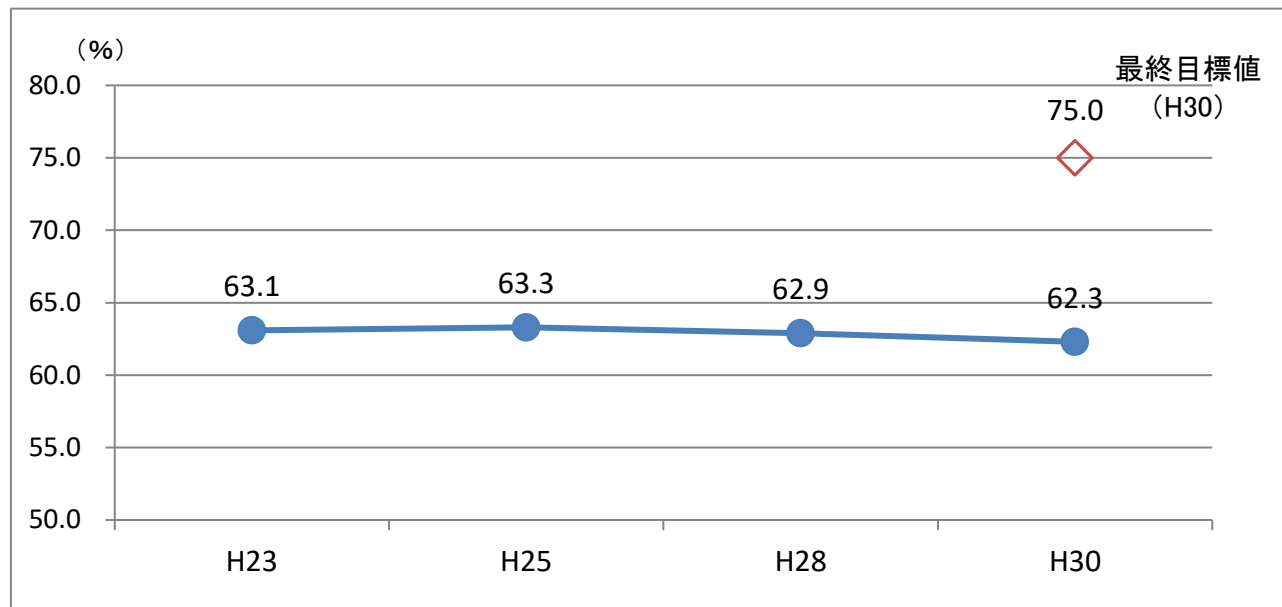
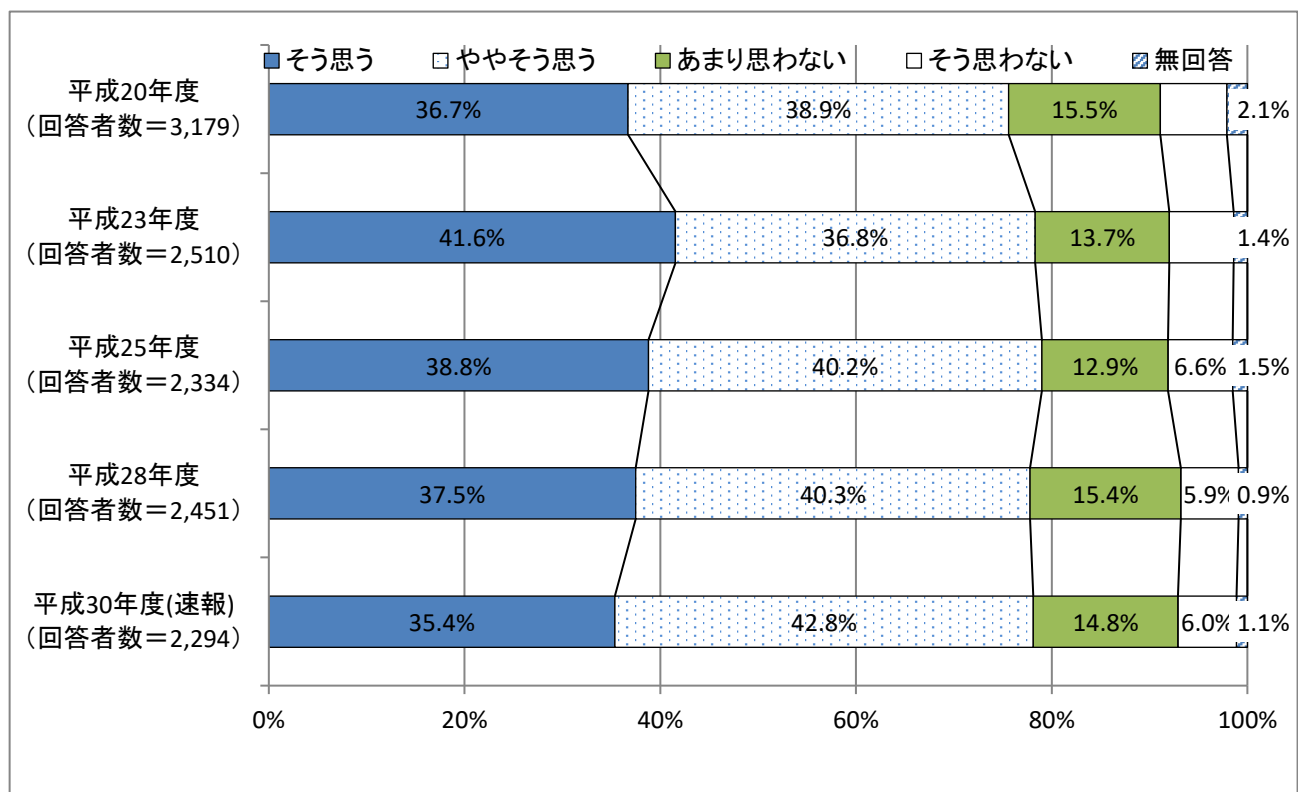


1. 自ら健康づくりに取り組んでいる市民の割合 * 成果を計る指標

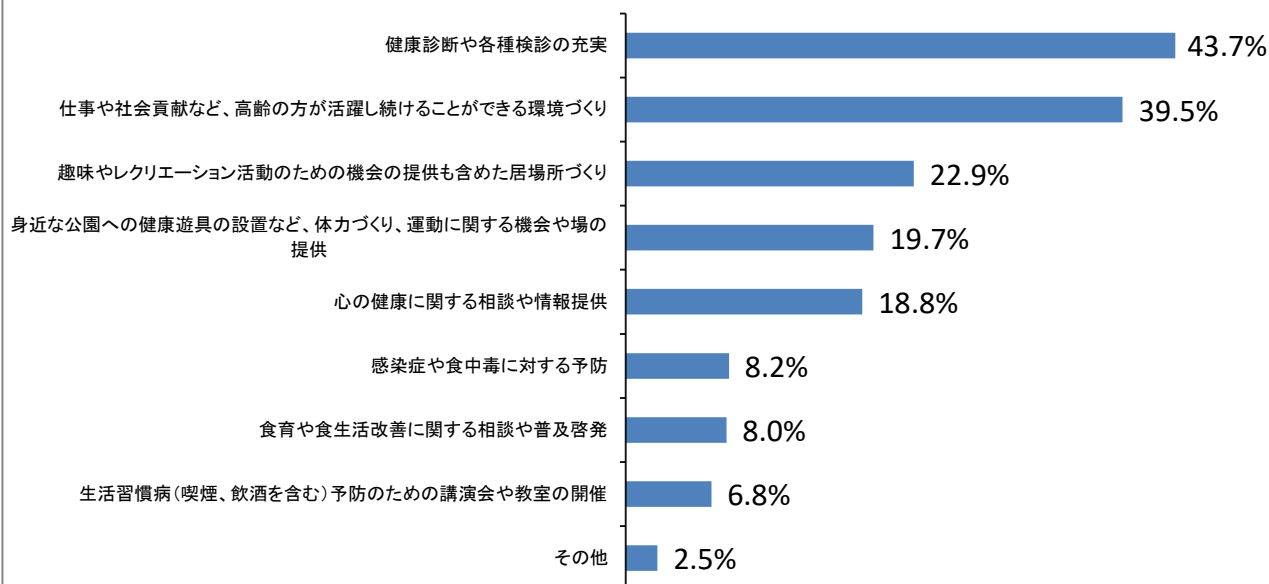


2. 市民意識調査「あなたは健康であると思う」

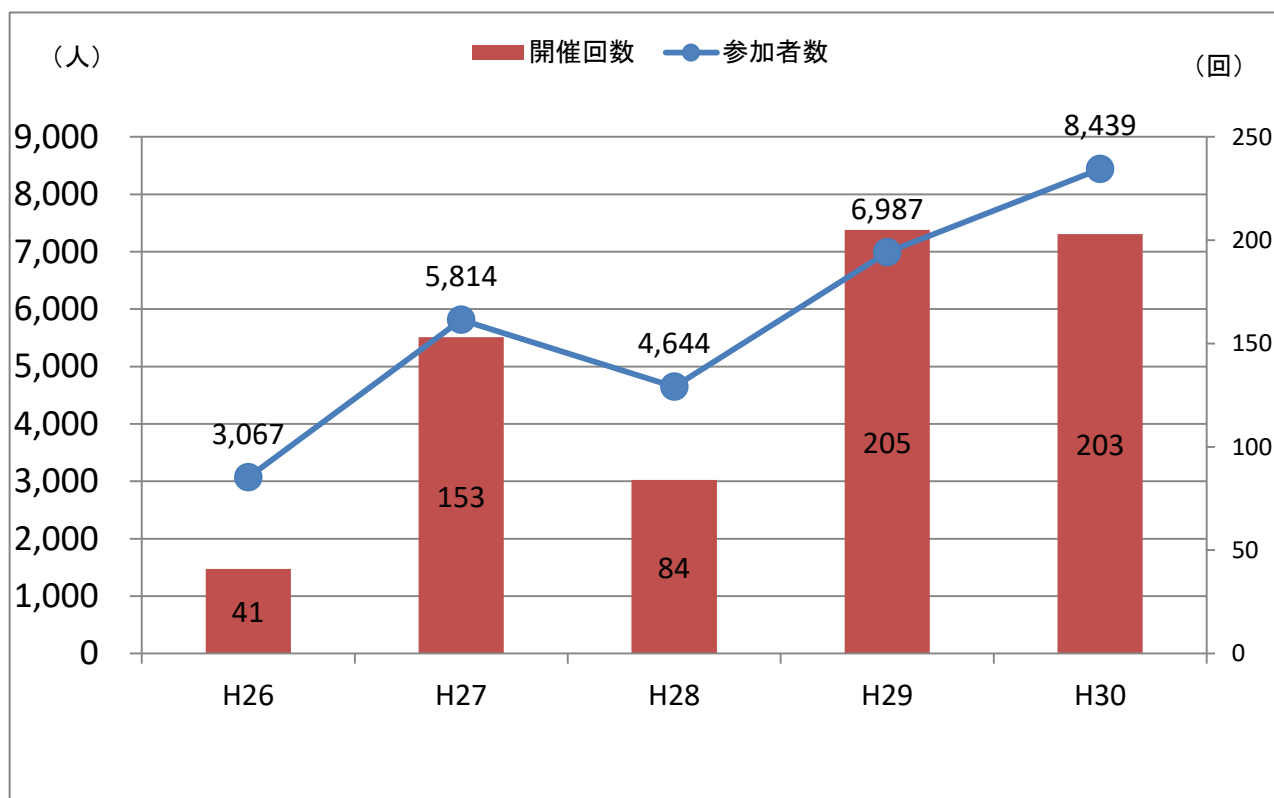


3. 市民意識調査「心と身体の健康づくりのための取組として、どのようなことに力を入れるべきだと思いますか」

平成30年度(速報) ※複数回答



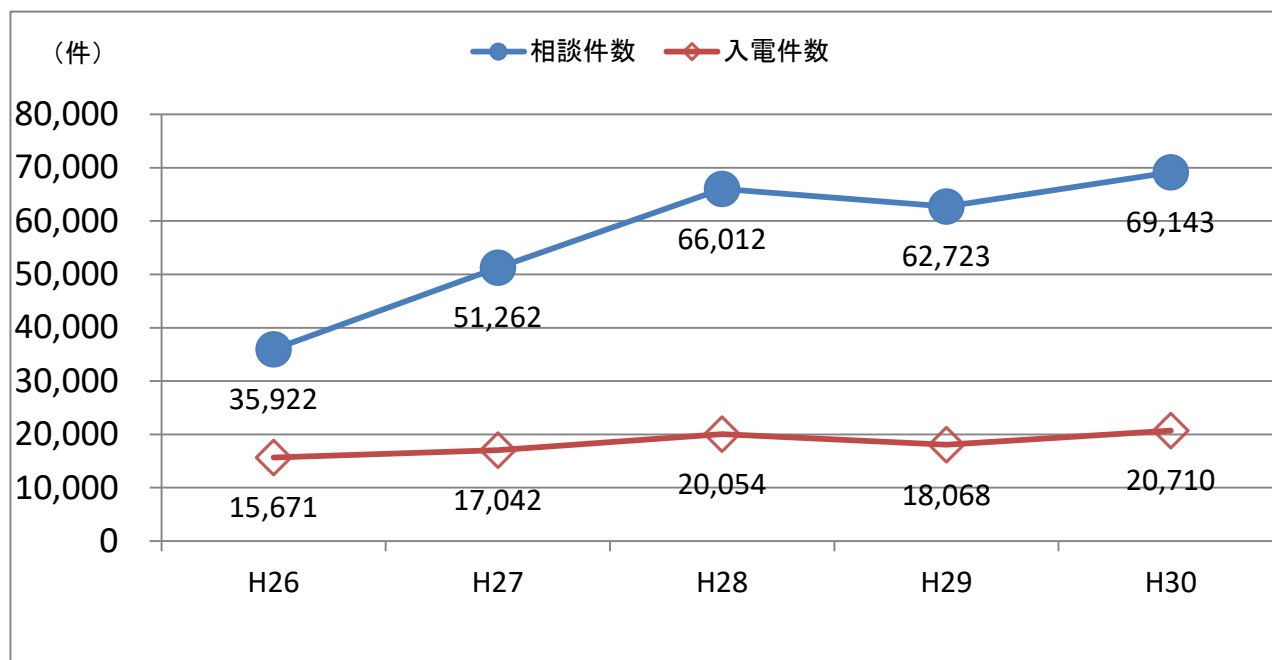
4. 企画健康教育(生活習慣病予防教室・運動教室等)参加者数の推移(直近5年)



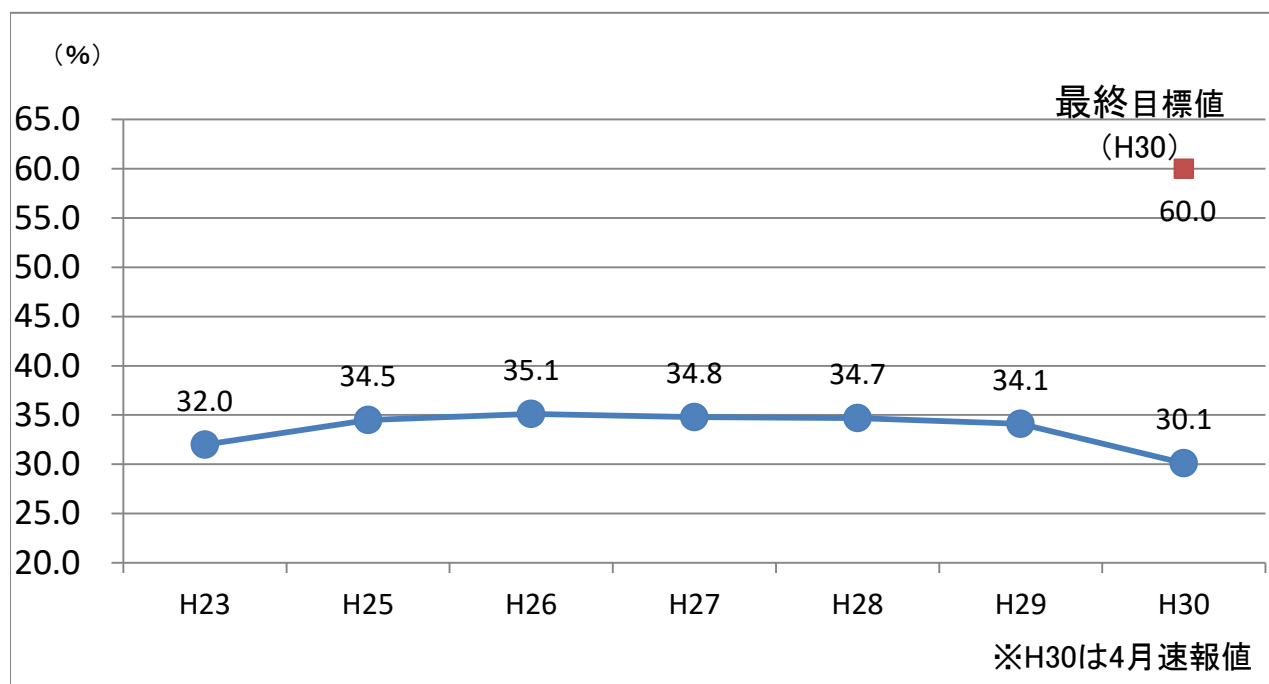
5. やまと24時間健康相談件数の推移(直近5年)

◆やまと24時間健康相談

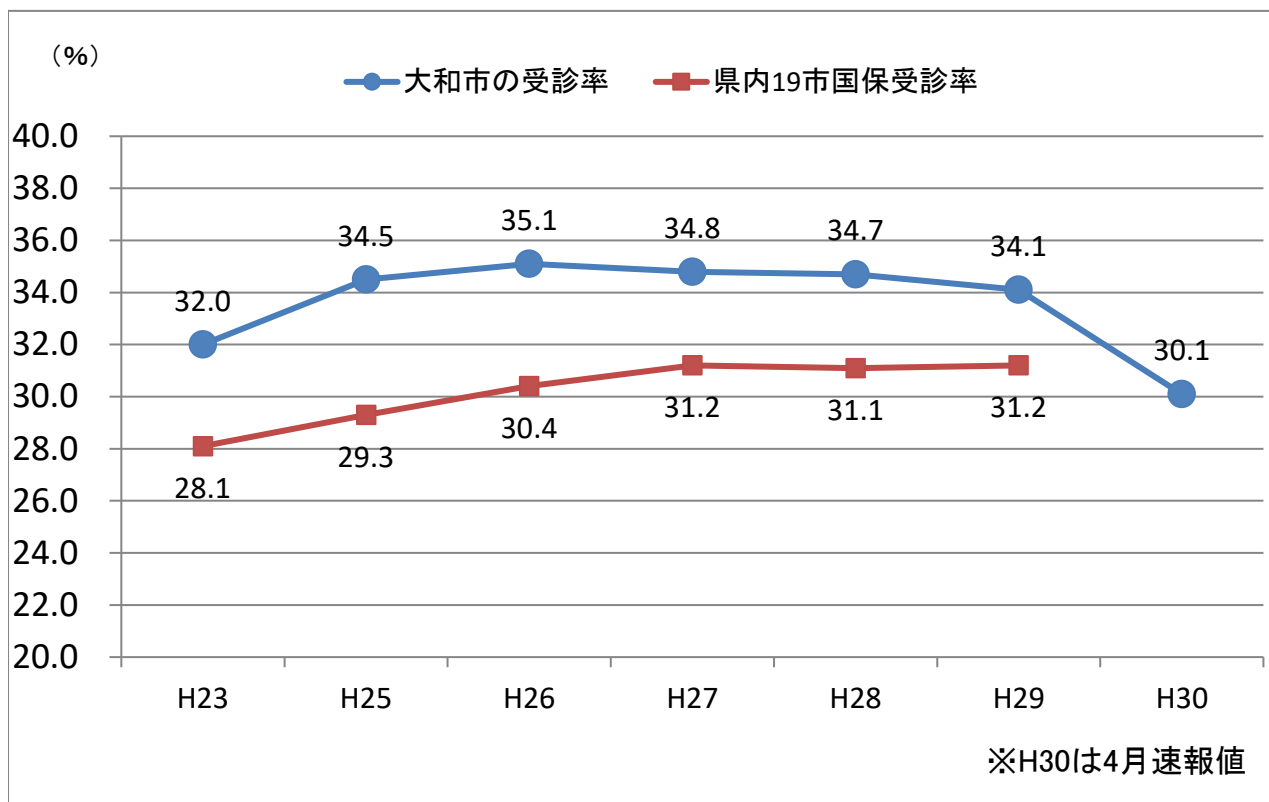
保健師・看護師等の資格を持った相談員による、24時間体制の電話健康相談を実施しています。
(医療相談、健康相談、育児相談、介護相談、メンタルヘルス相談)



6. 国民健康保険制度における特定健康診査の受診率 * 成果を計る指標(後期基本計画～)



7. 国民健康保険制度における特定健康診査の受診率の比較



8. 特定健康診査受診率向上に向けた取り組み

主に、若年層(40～50歳代)、特に男性の受診率が低くなっており、受診率向上対策として、広報活動を積極的に行ってきました。

これまでの取り組み(一部抜粋)

- ・広報やまとホームページへの掲載
- ・ポスター・パンフレットの配布
- ・FMやまとの番組出演によるPR
- ・受診勧奨通知の送付
- ・市民まつりにおける健診PR用ポケットティッシュの配布
- ・受診勧奨動画の作成
- ・訪問用自転車を活用したPR
- ・市政情報モニター「やまとビジョン」や庁舎案内ロボットpepperでの放映
- ・庁内館内放送 など



今年度からの新しい取り組み

- ・特定健診の実施期間について、6～9月までであったものを4～9月に変更。
- ・受診券送付封筒の大型化、受診券をがん検診・特定健診・長寿健診のものと一体化。
- ・非常勤職員による電話での受診勧奨を開始。